

決算報告

（まちの家計簿）

令和3年度の決算が9月議会で認定されました。一般会計の収支状況は、歳入総額56億4,916万3千円、歳出総額51億6,225万3千円で、歳入歳出差引は、4億8,691万円となっています。

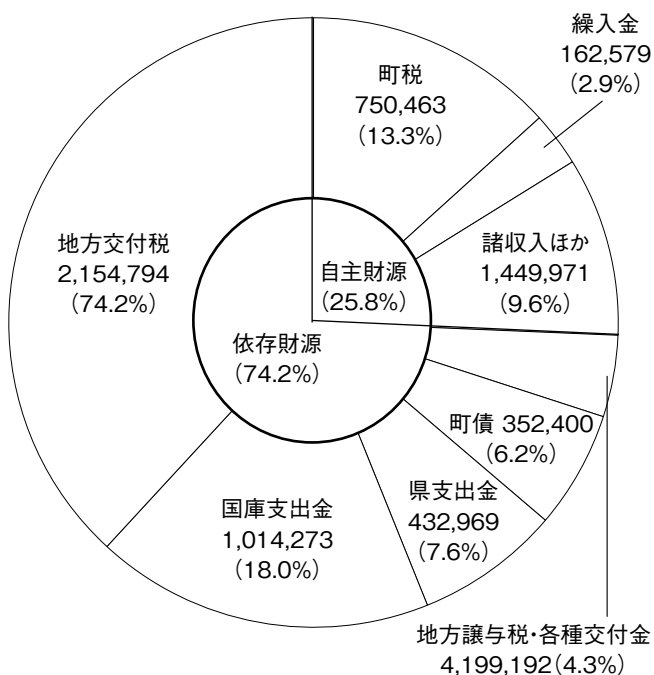
このうち令和4年度への繰越事業費として、1億4,443万3千円と財政調整基金へ1億8,000万円を積立てし、実質は1億6,247万7千円が令和4年度への繰越となります。

歳入 56億4,916万3千円

歳入の特徴

歳入のうち町税では、町民税・固定資産税等の増加により1,632万8千円の増額、地方交付税では、2億2,138万8千円の増額、寄付金では1億5,029万7千円の増額となりました。

しかし新型コロナウイルス感染症関連国庫支出金の減少により全体で4億8,593万1千円減少しました。



用語の解説

■自主財源 町税などの自主的な財源

○町税…町民税、固定資産税、軽自動車税、たばこ税、入湯税など

○繰入金…歳入不足が生じる際に基金の取崩しを行い繰入れたお金、他会計から繰入れたお金

○諸収入ほか…分担金・負担金、使用料・手数料、寄付金、繰越金など

■依存財源 国や県から定められた額を交付されたり、割り当てられたりする収入

○地方交付税…所得税等の国が徴収した税金の中から、町の財政状況に応じて交付されたお金

○国・県支出金…特定の事業などの財源として国や県から交付されたお金

○町債…投資的経費等に充てるため、国や金融機関から借りたお金

○地方譲与税…国が徴収した自動車重量税等から配分されたお金

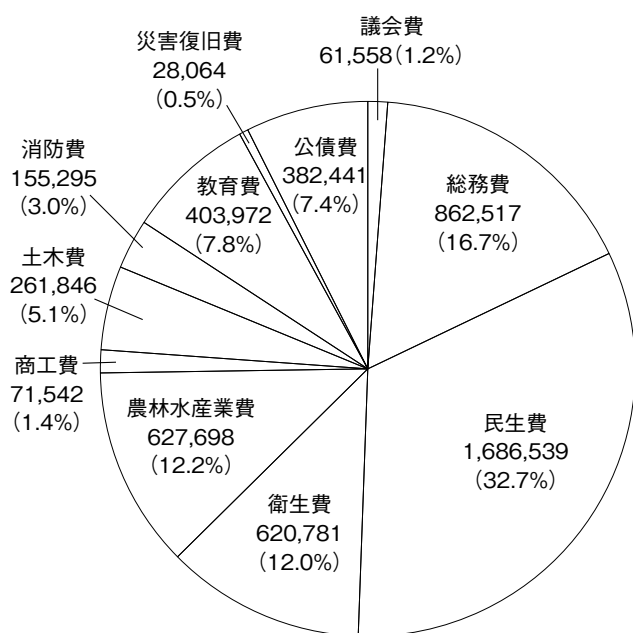
○各種交付金…地方消費税交付金などの、国から配分されたお金

歳出 51億6,225万3千円

歳出の特徴

歳出においては、新型コロナウイルス感染症対策、町道改良事業の実施に伴い増額となりました。

しかし志賀小学校校舎増築事業、新型コロナウイルス感染症流行に伴う給付金関連経費の減少により全体で6億9,268万8千円減少しました。



用語の解説

- 議会費**…町議会の運営のためのお金
- 総務費**…庁舎や財産の維持管理、税金の徴収、戸籍住民登録、選挙、統計などのためのお金
- 民生費**…福祉や保育などのためのお金
- 衛生費**…健康増進や環境保全、清掃などのためのお金
- 農林水産業費**…農林水産業の振興のためのお金
- 商工費**…商工業や観光の振興のためのお金
- 土木費**…道路や橋、河川の整備のためのお金
- 消防費**…消防や水防などの災害対策のためのお金
- 教育費**…学校教育、文化・スポーツなどのためのお金
- 災害復旧費**…自然災害の復旧工事のためのお金
- 公債費**…町の借金返済のためのお金

歳出額を町民1人あたりに換算すると 65万1,142円



※一般会計決算をもとに、令和4年3月末の人口7,928人で試算しています。